

食の文化シンポジウム2019

「国民料理」の形成とその展開

～フランス料理と日本料理の比較を通して～

主催：公益財団法人味の素の文化センター

開催日時 2019年11月9日(土)

13:30開会(13:00 会場)、16:30終了予定

会場 味の素グループ高輪研修センター 中講義室
(裏面地図参照)

参加無料／定員90名(お申し込み方法詳細は裏面参照)

「国民料理」なるものは、いつ、どのようにして生まれたのか？ それはやがて「世界料理」として一つになっていくのか？ 本シンポジウムでは、世界の料理の中からフランス料理と日本料理をとりあげ、国民料理の形成過程や、料理の文法とその境界などをお話しいただく。続くトークセッションでは、「国民料理」という視点から、日仏の料理を比較し、その形成過程と今後の進むべき方向について議論を展開したい。

【プログラム】

趣旨説明 「国民料理」という視点から見えてくるもの

西澤治彦(武蔵大学 人文学部 教授)

講演1 「フランス料理」における国民的アイデンティティの形成

橋本周子(滋賀県立大学 人間文化学部 講師)

講演2 日本料理の「文法」と境界線の拡大

高橋拓児(京料理 木乃婦 代表取締役)

トークセッション

司会・コーディネーター
登壇者

西澤治彦
橋本周子
高橋拓児



西澤治彦



橋本周子



高橋拓児

■お申込方法：

①～⑤をe-mailへご記入いただき、食の文化シンポジウム事務局あてにお申し込みください。

- ①お名前（漢字・フリガナ）
- ②年代
- ③ご職業
- ④〒・ご住所
- ⑤電話番号

①～③の記入例：味野 素子（アジノ モトコ）、20代、学生

複数名で、ご参加の場合は、全員の①～③をお知らせください。
④⑤はe-mailされる代表の方のみで結構です。

➔ e-mail: syoku-sympo2019@ajinomoto.com

（受信確認のメールを送信いたします。）

※ お申込み期限：10月11日（金） *定員になり次第締切らせていただきます。

【問い合わせ】 *Eメールにてお願いいたします。

公益財団法人味の素の文化センター

問い合わせ専用アドレス：toiawase_asb@ajinomoto.com

■会場：味の素グループ高輪研修センター内 中講義室
〒108-0074 東京都港区高輪 3-13-65
（味の素の文化センター TEL:03-5488-7318）
都営地下鉄浅草線 高輪台駅 A1出口（徒歩3分）
JR品川駅 高輪口（徒歩15分）

*当施設に駐車場、ならびに食事ができる場所がありません。

